



第388号

2019年 3月

〒461-0004
 名古屋市東区葵2丁目6-35
 カトリック名古屋教区広報委員会
 「教区ニュース」編集部
 電話 (052) 935-2223
 FAX (052) 935-2254
 印刷所 株式会社 荒川印刷
 毎月第1日曜日発行

名古屋教区殉教者祭

栄国寺で殉教者顕彰ミサ

130人が献花



名古屋教区殉教者祭が2月2日、栄国寺(名古屋市中区橋)で殉教者顕彰ミサが行われ、松浦悟郎司教と5人の司祭の共同司式でミサが捧げられた。栄国寺の若松一雅住職も臨席して、約130人の信徒が参列した。

ミサの説教は教区殉教者顕彰委員会の浅井太郎神父が行った。浅井神父



は、「尾張の殉教者に関しては記録が抹消されていって、どんな状態であったのかほとんど不明なまま。中にはよく調べていない。中にはよく調べていないでキリシタン以外の人も殺され、一方的なお上からの大虐殺だったように思われる。そのため、他のよく知られた殉教地のように勇気あるキリシタンの偉大な信仰を



延びられたということもなく、まったく壊滅されてしまっている。しかし近年少しずつ調べが進んできているので、残酷な殺され方をしていた多くの殉教者のために、この闇を少しでも明らかにしていけるように皆さんで折り、調べていきたいと思います」と語った。

ミサの終わりに松浦司教は、殉教者の血が流された



栄国寺の建つこの地はもとと処刑場のあった所で、ここで多くの尾張のキリシタンも処刑され、その数は2,000人以上にも上るといわれる。時の藩主であった徳川光友はお上からの命令とはいえ、多くのキリシタンを処刑せざるをえなかったことに心を痛め、その霊を弔うために、後にこの地に寺(現在の栄国寺)を建立し、今日に至っている。



福者ユスト高山 右近殉教者の列福後2回目となる記念ミサが2月2日、石川県のカトリック金沢教会で、北陸3県の信徒ら約100人が参列して行われた。右近の遺徳をしのぶとともに、神への取り次ぎ、列聖を願う祈りをささげた。

ミサは名古屋教区の野村純一司教をはじめ、石川、



富山、福井の司祭団9人の共同司式で行われた。金沢教会オリジナルの高山右近賛歌「光は今も」の歌声が響く中、司祭団が入堂し、初めに野村司教が小祭壇に置かれた右近の聖遺物、右近像に献香した。

野村司教は説教で、金沢で過ごした26年間など、右近の生涯を詳しく紹介し「迫害を受けたながら信仰を貫いた姿から、私たちがもつと多くのことを学ぶ必要がある」と話した。この日、金沢教会では金沢、富山教会の小中高校生12人が参加して「侍者の集い」も開かれた。子どもたちは研修し、交流を深めたあと、ミサで祭壇奉仕を務めた。

また、金沢教会は今年初めて、市内の各キリスト教会にも金沢とゆかりが深い右近のミサ開催を案内し、2教会から牧師、信徒代表が参列して、ともに祈りをささげた。

ミサ後、教会信徒会館で茶話会が開かれ、野村司教らを囲んで、温かいコーヒーを飲みながら懇談した。ミサに参列した信徒からは「1回目の昨年もそうだったが、心に染みるミサだった」との声が聞かれた。

福者ユスト高山右近殉教者記念ミサ

四旬節愛の献金(四旬節中)

「愛の献金」は、カリタス・ジャパンを通して難民や孤児、そして、貧困、失業、飢餓などに苦しむ多くの人々のいのちを守るために、また彼らの自立を助けるために使われます。

性虐待被害者のための祈りと償いの日(四旬節第2金曜日)

日本の教会は、「性虐待被害者のための祈りと償いの日」を四旬節第2金曜日と定め、祈りと償い、被害者の痛みを学ぶ機会としました。被害者とその家族のために祈ります。

2019年名古屋教区
**司教叙階記念
 司祭・修道者・
 奉獻生活者の金銀祝**

日時 3月21日(木・祝)
 14:00~17:00
 (名古屋教区司教座聖堂献堂記念日)
 場所 カトリック布池司教座聖堂及び地下ホール
 内容 14:00金銀祝ミサ
 16:00地下ホールで茶話会
 17:00解散
 会費 無料
 主催 カトリック名古屋教区

東日本大震災・福島原発事故
犠牲者追悼・復興祈願の日
 ~宗教・宗派を超えてつなぐ祈りの手~

日時 3月11日(月) 13:30~15:45 (開場13:00)
 会場 カトリック布池教会大聖堂 名古屋市東区葵1丁目12-23
 プログラム 13:30 講演会
 テーマ 「南相馬の農地再生」
 講師 神野英樹さん (NPO 法人チェルノブイリ救援・中部理事)

14:46 黙祷
 14:48 祈りのつどい
 仏教、イスラム教、プロテスタント、カトリックなど
 献花
 15:45 閉会

手話通訳、要約筆記あり。
 問合せ 担当司祭 早川努神父 (カトリック岡崎教会)
 ☎0564-51-1848 Fax 0564-64-1215
 主催 カトリック名古屋教区 共催 名古屋キリスト教協議会
 協力 聖歌隊南山大学スコラ・カントールム

性虐待被害者のための
祈りと償いの日

教皇フランシスコは全世界の司教団に向けて「性虐待被害者のための祈りと償いの日」を設けるように通達されました。名古屋教区では「祈りと償いの日」を下記会場で行います。それぞれの小教区においても心を合わせてお祈りください。

日時 3月24日(日) 10:00~
 場所 カトリック福井教会 福井市宝永3-2-3
 詳細 松浦悟郎司教主司式による主日のミサミサ後、性虐待被害の現状について質疑応答など
 主催 名古屋教区セクシャル・ハラスメント対策委員会
 カトリック福井教会
 北陸ブロック宣教司牧評議会

教区ホームページ
**福音の
 ひびき**
 3月の説教者

3日 年間第8主日
 北向 修一
 (春日井教会)

10日 四旬節第1主日
 テットホール・バルナルドウス
 (福井教会)

17日 四旬節第2主日
 島袋 幹男
 (押切教会)

24日 四旬節第3主日
 ブルム・アーノルド
 (瑞浪教会)

31日 四旬節第4主日
 北村 雅彦
 (聖心教会)

新成人を祝う教区新年の集い

10人の新成人が司教より祝福を受ける

「恐れるな」―神様はあなたの名前を呼んでいる



新成人を祝う
新年の集い

新成人を祝う教区新年の集いが1月20日、カトリック布池教会大聖堂で行われ、信徒ら約400人が参列した。今年参加した新成人は10人だった。

松浦司教は説教で、次の日から始まるパナマでのワールドユースデーのことに触れ、フライングスコ教皇のメッセージ、すなわち、イエスのメッセージについて話した。

我々は毎日、失敗の不安など、何かに恐れているが、イエスは「恐れるな」と呼びかけている。「神様が私の名前を呼んでいることが分れば、恐れることはない。イエスの語りかけが聞こえないと、この世的なことと恐れるものだ」と述べ、「本当に、聞く」ことを強調した。

また、若者たちに向

“信徒、この眠れる巨人”

松浦司教講演会報告

2月16日(土) 布池コンコルディアホールで開催された講演会には予想を上回る120余名の方々が集い、椅子は不足し、暖房も止めるほどにホールは満員となった。

松浦司教は日本宣教の歴史から説き起こされ、キリシタン時代には平均して信徒5千人を1人の

神父で司牧していた。また、神父が1人もいなかった潜伏時代のキリシタンたちは、信仰共同体を護り、パパ様が来るといふ希望に導かれ、心からの痛快による罪の赦しを信じ、世界から奇跡と称賛される程の信仰を護り抜いてきた。しかし、禁教令が解かれた明治以

降、1869年開催の第1バチカン公会議を経て、カトリック教会は俗なる社会に対して門を閉ざし、聖職者中心になった。信徒は、聖職者に従う事が良いとされ、言わば意図的に眠らされたのである。

第2バチカン公会議では、信徒は、教会と世界の架け橋であり、世界に對する教会の現存そのものと捉えられた。信徒は「イエス・キリストに於いて実現した神の救いの恵みの目に見えるるし」として存在すべきものであり、叙階の恵みを受けた司祭は、「この地上で始まった神の国建設必須のパートナー」として、信徒とキリストとの繋がりを固める役割を担っている。

後半、分かち合いのテーマは、今までの人生の中で、神さまを信じて



あいさつする滑川会長

加者は心からの分かち合いが出来たとの思いを抱かれたのではないのでしょうか。

次の信徒協企画は、信徒協スマホニュース定期発行のほか、6月8日(土)布池コンコルディアホールで午後1時から「信徒使徒職大会」を開催する。

なお、復活第2主日、4月28日「神のいつくしみの主日」は、信徒協献金日で信徒協唯一の活動資金となります。皆さまの温かいところからの献金を宜しくお願い致します。

(信徒使徒職協議会 会長 滑川正雄)

原発勉強会「次世代を考える会」より

正義と平和全国集会

名古屋大会における報告



「次世代を考える会」は昨年11月の正義と平和全国集会名古屋大会の分科会を緑ヶ丘教会で開催した。50年にわたって原発を拒否し闘ってきた福井県小浜市の中島哲演さん(明通寺住職)が講師となり、今までの闘いの経緯や提言を話した。名

古屋教区外からも、北海道、東京、京都、広島など合わせて87人の参加があった。中島さんのことを取り上げたNHKの番組「こころの時代」(昨年3/11放送)のDVDを午前中観賞して、午後

に中島さんが講演した。以下、当日のアンケートと我々の反省会で出た意見の一部を紹介する。「名古屋ならではの分科会で、本当に良かった。世界一の原発銀座だとは知らなかった」「中島さんの謙虚な姿勢に感動した」「平和のために働く根本的な行動の示唆をいただいた」「中島さんがどのように原発問題に取り組んでこられたかがよく分かった。一つの問題を継続して追い続けることと原発不要を現場から

を感じた」「中島さんが示された巨大タンポポ、巨大クローバー、奇形動物にはびっくりした」「担当教会の皆さんが温かくて、良くしてくださった」「午前、福島原発訴訟の原告の方が少し話をしてくださり、勉強になった」「長く日本に住んでおられる中国人の方の発言も心に響いた。日本人はおとなし過ぎる。他の国の人は必死になる、など指摘された」

神言修道会司祭叙階式のお知らせ

神言神学院では2人が司祭叙階の恵みを受けることになりました。

司祭叙階式

日時 3月23日(土) 10:00~
場所 カトリック南山教会 名古屋市昭和区南山町1
司式 ミカエル松浦悟郎司教
受階者 サムエル荒田啓示
ヨセフ・グエン・タン・ヒ
初ミサは3月24日10:00より神言神学院大聖堂で行われます。

終生誓願式

日時 3月9日(土) 16:00~
場所 神言神学院大聖堂
誓願者 ○マリオ・フランシスコ・チェメ・オワ・ポア
○マウリアヌス・ファレンティノ・ウイレム・ダクニヤ

カルメル修道会 土曜静修 in 名古屋

―カルメル会士とともに過ごす聖母の土曜日―

日時 3月2日、4月6日、5月4日(祝)、6月1日、7月6日
いずれも土曜日。13:00~17:00。
講話・黙想・ミサ・教会の祈りなど。
場所 カルメル修道会
日比野(本部)修道院
(カトリック日比野教会)
交通 地下鉄名港線 日比野駅下車 徒歩約8分
その他 参加の事前連絡は不要。直接お越し下さい。
当日は千円程度のご寄付をお願いします。
ゆるしの秘跡にあずかることができます。
問合せ 男子跣足カルメル修道会 一日静修係
Fax 052-681-6445
e-mail: hibino@carmel.or.jp

第9回

『あとから来る者のために』

原発勉強会

どなたでも、気軽にご参加ください。
一緒に原発について考えましょう。

日時 4月13日(土) 13:30~15:00
場所 カトリック布池教会
信徒会館3F
名古屋市東区葵1丁目12-23
参加費 200円
主催 次世代を考える会
問合せ 三本木國喜
☎0561-83-5360

信仰をつむぎ、信仰をつなぐ

World Youth Day in Nagoya ワールド・ユース・デイ名古屋2019

World Youth Day パナマ大会が開催されました。名古屋教区から6人の青年が参加。今回のパナマ大会の青年たちが中心となって、巡礼の体験やテーマやプログラムを分かちあえる内容で開催します。是非ご参加ください。

テーマ 「わたしは主のはためです。お言葉どおり、この身になりますように」
日時 3月9日(土)・10日(日)
会場 多治見ログハウス研修センター 岐阜県多治見市緑ヶ丘38
参加費 3,500円(新大学生は2,000円)
対象者 18歳~35歳くらいまで
申込み 氏名、年齢、所属教会、連絡先などをご記入の上メールにてお申し込みください。
catholic.nagoya.youth@gmail.com

がんばっぺし東北!! いったれ東北!!

東日本大震災応援ツアー2019

カリタス大船渡ベース ⇒ カリタス南三陸ベース

どなたでも参加できます。2泊3日(全6回)

第1回 4月16日(火)~18日(木) 第4回 7月9日(火)~11日(木)
第2回 5月14日(火)~16日(木) 第5回 9月17日(火)~19日(木)
第3回 6月11日(火)~13日(木) 第6回 10月15日(火)~17日(木)

受付締切 各回ともツアー初日の2週間前
参加費 1名につき5,000円。(旅行保険代+滞在経費3日分)
行程 チラシをご覧ください。
問合せ カリタス南三陸ベース ☎0220-23-9231
申込み カリタス大船渡ベース 地ノ森いこいの家
e-mail: ofunatobase@gmail.com ☎/Fax 0192-47-4737
詳細は各小教区に配布済のチラシをご覧ください。

福信館「春祭り」 ホームレス炊き出し支援バザー

皆様のご協力をお願いします。

日時 3月31日(日) 10:00~14:00 場所 福信館(カトリック布池教会東)
協力券 1,000円 催し物 模擬店、リサイクルコーナー等
主催 福信館炊き出しの会 春祭り実行委員会
問合せ 福信館炊き出し ☎052-935-7180

2019年度ラビリンスメディテーションの予定

テーマ

4月27日 ヨハネ20・19-31 「あなた方に平和があるように」
5月25日 ヨハネ14・23-29 「心を騒がせるな。おびえるな。」
6月22日 ルカ9・11b-17 「あなたがたが彼らに食べ物を与えなさい」
7月27日 ルカ11・1-13 「求めなさい。そうすれば与えられる」
8月 お休み
9月28日 ルカ16・19-31 「おまえの兄弟たちにはモーセと預言者がいる。」
10月26日 ルカ18・9-14 「高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる」
11月16日 ルカ21・5-19 「忍耐によって、あなたがたは命を勝ち取りなさい」
12月21日 待降節第4主日
原則として第4土曜日 11月・12月は第3土曜日
時間 毎回13:30~16:30
参加費 200円
場所 聖霊ミッションセンター(旧八事聖霊幼稚園)
〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町1
問合せ ☎052-832-0434 聖霊修道院 シスター村上

名古屋教区公式巡礼

山口・津和野・萩巡礼 乙女峠まつり参列の旅3日間

浦上四番崩れで津和野に流され迫害を受け殉教した方々を記念し、津和野教会から乙女峠マリア聖堂まで聖母行列と野外ミサが行われます。ご参加ください。

旅行期間 5月2日(木)~5月4日(土・祝)3日間
旅行代金 98,900円(お一人6歳以上)
旅行代は大人・子供同額
1泊目、2泊目共に4名1部屋
宿泊 1泊目「かめ福」、2泊目「萩本陣」
交通 5/2名古屋駅(9:00頃出発)
東海道・山陽新幹線=新山口~バス
5/4名古屋駅(19:00頃着)
観光見学 山口ザビエル記念聖堂、カトリック津和野教会、乙女峠マリア聖堂、武家屋敷、松陰神社・松下村塾の見学他。ミサは3回あります。
同行者 松浦悟郎司教、浅井太郎神父、カトリック信者の添乗員
予約・問合せ 阪急交通社 担当は大月、柳田、君島
☎03-6632-7275 Fax 03-6745-7371
メール junrei-tyo@hei.hankyu.co.jp
コース番号 V4623
企画協力 カトリック名古屋教区



第9回国際ミュージックフェスティバル 音楽でひとつになろう♪

毎年、安城教会で行われている国際ミュージックフェスティバルが今年で9回目を迎えます。11月25日(日)のミサ後に開かれた。今回の出演国は、出演順にブラジル、スペイン、日本、ベトナム、フィリピン、ポーランド。それぞれ別の国の個人やグループが自国の言葉で、聖歌を熱く披露した。午前の部の一番手はキッズグループ。国籍の異なる子どもたち17人は、6年生男子のギター伴奏で、「アーメンハレルヤ」を日本語で元気に歌い、歓声と拍手に包まれた。日本人の混声グループは「アヴェヴェルムコルプス」など2曲を美しいハーモニーで情感をこめて歌った。ブラジル人のコーラスグループは23人が登場して練習を重ねてきた成果を力強く歌いあげた。午後の部では、主任司

祭のボクダン神父が母国ポーランドの歌「ヨハネ・パウロ2世を讃える歌」を美しい歌声で披露し拍手喝采を浴びた。またブラジル人とフィリピン人バンドの演奏では、会場の大半の参加者が立ち上がって喜びを表し、幼い子どもたちも神父と手をつないで踊りまわった。フェスティバルは興奮冷めやらぬ中、幕を閉じた。リーダーでブラジル人のエイキさんは「このフェスティバルの良いところは、いろいろな国の人たちが一緒に音楽を楽しむこと」と、笑顔でフェスティバルを振り返った。

第32回 四旬節黙想会

~障害をもつ人々と共に~

テーマ 「いやしとさとり」
日時 3月30日(土)
12:00 受付
13:00 教区障害者連絡会・総会
14:00 黙想会 開始
3月31日(日) 15:00 黙想会 閉会
場所 南山学園研修センター
名古屋市昭和区広路町準人
指導司祭 マルセリーノ・フォンツ神父
(クラレチアン宣教会)
共催 名古屋教区カリタス福祉委員会
名古屋教区障害者連絡会
参加費 1泊2日 9,000円 日帰り 3,000円(1食付)
*食事の有りに無しに関わらず参加料金は変わりません。
申込み締切 3月12日(火)
申込み先 カトリック名古屋教区障害者連絡会
〒466-0037 名古屋市昭和区恵方町2-15
カリタス福祉委員会室内
Fax 052-841-2225 ☎052-852-1426
申し込みは郵送またはFAXをお願いします。

講演会のご案内

日時 3月3日(日) 10:50~
会場 カトリック平針教会
日進市赤池町西組116
(地下鉄鶴舞線 平針駅下車 徒歩5分)
テーマ 「人生を変える出会いの力 ~闇から光へ~」
講師 五十嵐弘志さん
(NPO 法人マザーハウス理事長)
プロフィール・自身が受刑者として服役中に岐阜刑務所で由井神父との出会いを通してキリスト教と出会い、回心して出所。その後自らNPOを立ち上げ元受刑者の社会復帰と再犯防止活動を行っている。
参加費 無料
問合せ カトリック平針教会 ☎052-803-4110

「青年のための聖書の学び」

テーマ ルカ24章イエスと弟子たち
「ここに何か食べ物があるか」

日時 3月10日(日)
時間 14:00~19:50(高校生は16:30まで)
対象 青年男女(18~32歳)
13:30玄関を開けます 14:00~聖書「学び」
15:00~「個人の祈り」
15:30~御言葉で感じたことのかち合い
16:30~17:30教会に来て思うこと(分かち合い)
共同体と共に祈りと食事をする
(17:45~ご聖体顕示、晩の祈り、夕食)
食費:自由献金
19:45~ 糾明 サルヴェ・レジナ
19:50終了
FB 「青年のための聖書の学び」
HP <http://www.concepcionistas.jp/>
連絡先 名古屋市千種区園山町1-56
聖マリアの無原罪教育宣教修道会
担当者 シスター錠(いかり)政子
☎052-782-5850



「信徒協スマホニュース」について

「信徒協スマホニュース」は、教区内の信徒使徒職の活性化を目指してお届けする信徒協の新しい企画です。教区行事などを実施しなくなって、皆様の目には信徒協そのものが見えにくくなりましたが、「信徒協には、信徒が自らの使徒職として自発的に教区内で起こす個々の運動を、つなぎ支える組織を目指してほしい」と、松浦司教様は述べられています。「信徒協スマホニュース」は、スマホやPCからも簡単にご覧になれます。

(<https://nagoya-diocese.jimdo.com/>)

教会入口などで、手渡しいただければ幸いです。また、この「信徒協スマホニュース」で紹介したい皆様の運動なども、ぜひお知らせ頂ければ願っております。喜んで取材にも伺います。(Fax & Phone 052-933-3435)

名古屋教区信徒使徒職協議会
会長 滑川正雄

福音化の歩みのために



3月
2日(土) 濃尾B会議
3日(日) 教会学校教師会
9日(土) 信徒協役員会
9日(土) 青年委員会WYD in名古屋*
10日(日) 三河B会議/教区中高生会
11日(月) 東日本大震災犠牲者追悼・復興祈願の日*
12日(火) 北陸ブロック司祭会議*/ 難民移住移動者委員会/樹

の会
14日(木) 月集*/カリタス福祉委員会
16日(土) レジオ名古屋クリア
17日(日) 城北B会議/城東B会議/城南B会議
19日(火) カトリック看護協会例会
21日(木) 祝名古屋教区司祭座聖堂献堂記念日/司祭・修道者金銀祝の祝い*
23日(土) 神言会叙階式*
24日(日) 教区「性虐待被害者のための祈りと償いの日」(福井)*
25日(月) 27日(水) 教区中高生会・春のフォーラム*
28日(木) 教区顧問会*
30日(土) 教区法人評議会*/典礼委員会
30日(土) 31日(日) 教区障害者の黙想会
4月
7日(日) 女子修道会・在俗会連盟総会*
9日(火) 樹の会
11日(木) 教区顧問会
13日(土) 信徒協役員会
14日(日) 教区中高生会
16日(火) カトリック看護協会例会
17日(水) 聖香油ミサ*/司祭・助祭の集い
21日(日) 愛岐B会議
24日(水) カリタス福祉委員会
27日(土) レジオ名古屋クリア
28日(日) 殉教者祭(金沢・卯辰山)*
29日(月) 祝殉教者顕彰委員会・浦上キリシタン流配者のためのミ

(祭) 祭日(祝) 祝日(記) 記念日
3月の教会暦
3日(日) 年間第8主日
6日(水) 灰の水曜日(大斎・小斎)
四旬節愛の献金
四旬節第1主日
10日(日) 四旬節第2主日
17日(日) 四旬節第2主日
19日(火) 聖ヨセフ(祭)
22日(金) 性虐待被害者のための祈りと償いの日
24日(日) 四旬節第3主日
25日(月) 神のお告げ(祭)
31日(日) 四旬節第4主日
4月の主な教会暦(主日・祭日など)
7日(日) 四旬節第5主日
14日(日) 受難の主日(枝の主日)
世界青年の日
18日(木) 聖木曜日(主の晩さん)
19日(金) 聖金曜日(主の受難(大斎・小斎))
聖地のための献金
聖土曜日
復活の主日(祭)
復活節第2主日(神のいつくしみの主日)

の会
14日(木) 月集*/カリタス福祉委員会
16日(土) レジオ名古屋クリア
17日(日) 城北B会議/城東B会議/城南B会議
19日(火) カトリック看護協会例会
21日(木) 祝名古屋教区司祭座聖堂献堂記念日/司祭・修道者金銀祝の祝い*
23日(土) 神言会叙階式*
24日(日) 教区「性虐待被害者のための祈りと償いの日」(福井)*
25日(月) 27日(水) 教区中高生会・春のフォーラム*
28日(木) 教区顧問会*
30日(土) 教区法人評議会*/典礼委員会
30日(土) 31日(日) 教区障害者の黙想会
4月
7日(日) 女子修道会・在俗会連盟総会*
9日(火) 樹の会
11日(木) 教区顧問会
13日(土) 信徒協役員会
14日(日) 教区中高生会
16日(火) カトリック看護協会例会
17日(水) 聖香油ミサ*/司祭・助祭の集い
21日(日) 愛岐B会議
24日(水) カリタス福祉委員会
27日(土) レジオ名古屋クリア
28日(日) 殉教者祭(金沢・卯辰山)*
29日(月) 祝殉教者顕彰委員会・浦上キリシタン流配者のためのミ

建設費の返済に協力を

590件 29,003,675円
目標額 40,000,000円 (1月末)

達成率 約72.5%

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福音館建設」と必ずご記入ください。

告知板

福音館便り ☎052(935)7180
◇3月の炊き出し 木7日布池、14日東海・樹の会・南山、21日聖霊・南山・樹の会、28日城北橋、金1日喜望の会、8日喜望の会、15日AJU・恵方町、22日布池、29日江南

東日本大震災・災害支援金の報告と募金のお願い

発災時より、名古屋教区カリタス福祉委員会(旧・社会福祉委員会)へ振込まれました支援金を下記の通りご報告いたします。温かいご支援に心より感謝いたします!!

東日本大震災被災者支援募金募金 (振込手数料引去後の金額)

摘要	2011.3.17 発災から	
	1/1~1/31	2019.1.31までの合計
募金、ご寄付 収入合計	64,979	30,089,686
ベース他支援 支出合計	0	29,645,727
	支援金残高合計	443,959

※上記12月度に支援金のご協力いただいた小教区・個人(敬称略) 金沢教会
☆インドネシア地震災害支援金をご協力いただいた修道院、小教区、個人(敬称略) (1/1~1/31込分) 2件 66,000円(振込手数料引去後の金額) (10/3~1/31 合計 41件 1,983,965円)
(小教区) 小矢部、瑞浪
☆2019年4月の復活祭まで募金を集め、聖心布教会を通して被災地へ送金させていただきます。暖かいご支援をよろしくお願い致します。

★支援金振込先 ご連絡・問合せ先
口座番号 00820-5-137456 カリタス福祉委員会
名義 カトリック名古屋教区カリタス福祉委員会 電話 052-852-1426
「東日本大震災・災害支援金」 FAX 052-852-1422
「インドネシア地震災害支援金」「クリスマス献金」等
募金の意向先を記入願います。
※振替口座番号、名義が変更となりました。ご注意ください。

《女子パウロ会 名古屋修道院での集い》

ロザリオの祈り
修道院のチャペルで、シスターたちと一緒に「ロザリオの祈り」をしませんか。どなたでも自由に参加できます。
日時 3月10日(日) 14:00~(40分程度)

読書会
日時 3月16日(土) 14:00~15:30
図書は「修道院に風」原造(はらつくる)著を使います。
・どなたでも参加できます。初めての人も参加してみませんか。
・読書会で使う本「修道院の風」はご自身でご購入ご用意ください。
詳しくは、聖パウロ書院へ
場所・問合せ 聖パウロ女子修道会(聖パウロ書院) 名古屋市東区葵1-13-2 ☎052-936-4443

名古屋聖パウロ書院からお知らせ
聖パウロ書院は、下記の期間書院整理のためお休み。
期間 4月1日(月)~3日(水)

第1次人事異動(2月7日付)
(修道会の異動は復活祭後)
城北ブロック
▼布池教会 協力司祭 ペラルタ
アンヘル(居住は三河センター) 神言会
城東ブロック
▼恵方町教会 主任司祭 ナジエ
デルベルトウス(新潟教区より) 神言会
城南ブロック
▼東海教会 主任司祭 アントニー
ビ・アンニン(研修より) 神言会
濃尾ブロック
▼一宮教会 主任司祭 岩崎一二三
(聖心教会より) 教区司祭 6月
30日より/ 助任司祭 光山相
泰終身助祭(稲沢・津島教会より)
教区助祭 6月30日より
▼稲沢教会・津島教会 主任司祭
早川努(岡崎教会より) 教区司
祭 6月30日より
三河ブロック
▼岡崎教会 主任司祭 浅井太郎
(二宮教会より) 教区司祭 6月
30日より
その他(神言会内人事)
*教区顧問のエドガルド サンテイ
アゴ神父は東京へ/ 新顧問と

主にささげる24時間 ~聖体礼拝
主税町記念聖堂では月に2回、聖体礼拝が行われています。開始時と終了時にミサが行われます。どうぞご参列ください。
日時 毎月第2・第4木曜日
木曜日19:00~金曜日19:00
場所 主税町記念聖堂
名古屋市東区主税町3-33
主催 カトリック名古屋教区
名古屋教区本部事務局
☎052-935-2223
問合せ 平田政信神父
携帯電話090-1623-1170

2019 世界祈禱日ご案内
—スロベニアからのメッセージ—
「いらっしやい 準備はすっかりできています」
日時 3月1日(金) 10:00~12:00
◎讃美歌 ◎礼拝
会場 日本福音ルーテル名古屋めぐみ教会
名古屋市南区鳥栖1-15-32
地下鉄桜通線 桜本町駅下車
北へ徒歩5分
☎電話 052-821-3531
問合せ 信徒使徒職協議会
濱野☎052-763-5485

計報
アントニオ谷上勝神父(名古屋教区司祭)
1月14日午前10時22分、胃がんのため入院先の一宮市民病院で帰天。73歳
略歴 1945年9月30日愛知県一宮市で誕生 58年4月6日カトリック一宮教会で受洗 73年10月28日司祭叙階 74年4月布池教会助任司祭 82年4月東山教会助任司祭 84年11月高蔵寺教会主任司祭 97年4月稲沢教会主任司祭 また司祭叙階後は約35年間に亘り、南山中学・高校の教員として長年勤め教育に携わった。2019年1月14日帰天